

婦人科手術のため全身麻酔を受けられた患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 麻酔中に使用したヒドロキシエチルスターチ（HES）含有輸液製剤による術後腎機能と凝固系への影響に関する後方視的研究

[研究機関] 北海道大学病院麻酔科（病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 加藤 亮子（麻酔科・助教）

[研究の目的] 循環安定を目的として HES 含有製剤を使用した場合、術後の腎機能と凝固系は変化しているのか、また HES の種類によって違いがあるのかを調査するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2012年6月から2015年3月末日までの間に北海道大学病院婦人科で悪性腫瘍に対する開腹手術を施行され手術時間5時間以上を要した方

●利用するカルテ情報

- ①年齢 ②身長 ③体重 ④肥満度 ⑤予定術式 ⑥予定病名 ⑦手術時間
- ⑧麻酔時間 ⑨出血量合計 ⑩尿量合計 ⑪輸液合計量 ⑫輸血合計量
- ⑬使用輸液量（ヘスパンダー®、ボルベン6%輸液®、5%アルブミン®）
- ⑭使用輸血量（自己血、照射赤血球濃厚液、新鮮凍結血漿）
- ⑮ASA-PS リスク分類 ⑯硬膜外麻酔施行の有無
- ⑰手術記録（電子カルテ）記載の施行術式
- ⑱PT-INR、Cr の経過（術前値、術後1日目から術後7日目まで）
- ⑲術後ドレーン出血量 ⑳術後輸血量 ㉑術後におこった予期せぬ合併症

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定で

きる個人情報を利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡
ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院麻酔科 担当医師 加藤 亮子

電話 011-706-7861 FAX 011-706-7861